

(臨床研究に関するお知らせ)

社会医療法人愛仁会高槻病院 消化器外科に、直腸癌で通院歴のある患者さんへ

社会医療法人愛仁会高槻病院消化器外科では、以下の臨床研究を実施しています。

ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、当院倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われた方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

直腸癌術後縫合不全の発症時期等が長期予後に与える影響についての多施設共同後ろ向き観察研究

2. 研究責任者

神戸大学大学院医学研究科 外科学講座 食道胃腸外科学分野 掛地吉弘
社会医療法人愛仁会高槻病院 消化器外科部長 川崎健太郎

3. 研究の目的

直腸癌術後の縫合不全の時期等が長期予後に与える影響について明らかにすること。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

直腸癌で、2007年1月から2012年12月の間に愛仁会高槻病院において前方切除術が施行されたStage I～IIIの患者様です。

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、手術関連因子、術後合併症の有無、生存率、無再発生存率、局所再発率に関する情報です。

(3) 方法

神戸大学食道胃腸器外科で術後縫合不全なし、縫合不全あり、縫合不全の3群に分類し、長期予後について術後3日以内と4日以降との間で比較します

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 問い合わせ先

〒569-1192 大阪府高槻市古曾部町 1-3-13

社会医療法人愛仁会高槻病院 消化器外科 担当医師 川崎 健太郎

TEL : 072-681-3801 FAX : 072-682-3834